

市町村名	石垣市						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	石垣市民会館設備機能強化事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-1-(4)-ウ 文化活動を支える基盤の形成	
担当部署名	企画部	観光文化課	事業実施 年度	平成 25	~ 平成 29	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	
事業内容	市民が質の高い文化芸術公演に触れる機会の確保を図るため、石垣市民会館大ホール舞台機構の機能強化を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	合計	
	A. 最終予算額	205,976	20,291	18,826		245,093	
	B. 執行済額	187,675	7,560	18,667		213,902	
	うち 交付金充当額	150,140	6,048	14,933		171,121	
	執行率(%) (B/A)	91.1%	37.3%	99.2%		87.3%	
執行状況の説明	事業計画どおり執行した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	石垣市民会館音響設備及び照明設備の機能強化	目標	機能強化				
		実績	機能強化実施				
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	石垣市民会館音響設備及び照明設備の機能強化完了	目標	完了				
		実績	完了				
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						

市町村名	石垣市
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】	

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) <input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R4年度 目標/発現年度
事業完了後の成果目標	島外のイベント会社等が主催する公演数:5件	目標		5件			5件
		実績	6件				
		目標					
		実績					
状況説明	<p>【R3年度】 ・石垣市民会館の大ホールでの島外主催者による公演は、6件開催された。</p>						

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【R3年度】 ・市民会館の設備機能強化事業と、市独自の設備改修事業の実施により、島外イベント会社等の主催の大規模なコンサートや演劇等の開催をすることができた。これにより、普段、島内では観覧することができない文化芸術作品に市民が触れる機会を確保できた。</p>	<p>【R3年度】 ・機能強化された舞台設備によって、より高度な演出や舞台運営ができることを、島外のイベント会社等に広くアピールし、より多くの舞台公演をおこなってもらえるよう周知を図る。</p>
--	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R3年度】 ・機能強化された舞台設備の具体的な内容の周知を図り、より大掛かりな公演の開催等が可能であることを、島内外問わず多くの主催者にアピールすることにより、より多くの公演を開催していく。 また、これにより様々な分野の公演を開催し、それによって実績を重ねることにより、市民会館を、文化芸術に触れる機会を創出する施設として、文化活動の拠点として運営していく。</p>

市町村名	石垣市						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	島野菜・ハーブの生産、加工、販売推進事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(7)-ア おきなわブランドの確立と 生産供給体制の整備		
担当部署名	農林水産部	農政経済課	事業実施 年度	平成 28 ~ 平成 29 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所		
事業内容	島由来の野菜やハーブの安定的な生産を推進し、新規加工商品の開発や販路拡大に向けた環境整備と体制の構築を目指すため、生産農家、流通業者、加工事業者等関係機関と協働し、方向性及び取り組み内容を盛り込んだ振興プランを策定する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	合計	
	A. 予算現額	9,504	7,722			17,226	
	B. 執行済額	9,504	7,720			17,224	
	うち 交付金充当額	7,603	6,176			13,779	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%			100.0%	
執行状況の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・H28年度は対象農家からの情報収集の日程調整に時間を要したため、翌年度に繰り越した。 ・H29年度は石垣市島野菜・ハーブ振興プラン(仮称)策定協議会において出された検討材料の充実が必要との意見を踏まえ、開催スケジュールの見直しを行ったため、翌年度に繰り越した。 ・各年度とも繰越後は事業計画どおり執行した。 						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	生産状況及び流通経路調査の実施	目標	実施				
		実績	実施				
	島野菜・ハーブの生産、加工、販売振興プラン 策定業務委託の実施	目標		実施			
		実績		実施			
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	生産状況及び流通経路調査の完了	目標	完了				
		実績	完了				
	島野菜・ハーブの生産、加工、販売振興プラン の策定完了	目標		完了			
		実績		完了			
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 目標/発現年度	
事業完了後の成果目標	野菜・ハーブの生産者戸数84戸	目標	77戸	79戸	80戸	83戸	84戸
		実績	47戸	61戸	70戸	120戸	
		目標					
		実績					

状況説明

【H30年度】
 ・事業効果を計るための指標は、平成28年度時点における野菜・ハーブの生産者戸数70戸から20%増の84戸であり、平成30年度から令和4年度までの5か年をかけて14戸の増を目標としている。
 ・14戸に対する各年度の目標値は、平成30年度50%増(7戸増)、令和元年度65%増(9戸増)、令和2年度75%増(10戸増)、令和3年度95%増(13戸増)、令和4年度100%増(14戸増)としている。
 ・これに対し、平成30年度実績は47戸と目標値を下回る結果となっている。

【R1年度】
 ・ハーブの生産者数は前年度(平成30年度)と比べ29%増の61戸となっており、今後、同水準で伸び続ければ目標達成年度までには目標としている84戸を達成することができる。
 ・命草利活用講習会と題し、7回の講座を行い約40名の受講者にハーブのレシピ等を紹介し、ハーブの活用方法を伝えた。

【R2年度】
 ・生産者の推移は、前年度(令和元年度)と比べ15%増の70戸となった。増加率は、昨年度から減少したものの、生産者は一定程度増加しており、10%程度の増を維持することができれば、84戸を達成できると考えられる。生産者の増に繋げる取組みのひとつとして、島野菜やハーブの認知度向上、販路拡大、生産拡大を図るため、販売会を13回実施した。販売会では、大手スーパーでは取扱いの少ない島野菜やハーブを販売するとともに生産者の紹介などに取り組んだ。

【R3年度】
 ・生産者の個数は前年度を大幅に超え120戸となった。ハーブの利用可能性の周知が図られ生産農家の増に繋がったものと思われる。ハーブの利用啓発を図ることを目的にリーフレットを作成に取り組んだ。この企画にはJAおきなわ女性部と八重山農林高校が参加し、ハーブを使用した地産地消お弁当をつくりハーブの利用可能性を広報することができた。

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
<p>【H30年度】 ・生産者戸数が低調となっている要因については、市内需要量、連作障害、地力低下等による生産性の低下などの課題があると思われる。</p> <p>【R1年度】 ・生産者数は伸びているが、消費が島内だけであるため生産量の頭打ちが懸念される。 ・生産者の増加と共に消費者の開拓を行い、農家所得の増加を図ることが今後の大きな課題となる。</p> <p>【R2年度】 ・販売会では、生産者が直接市民等へ島野菜やハーブの販売や情報発信を行ったことで、来場したお客様に対して、より信頼を獲得することに繋げることができたと考えられる。今後販売会を継続していくことで、認知度向上、販路拡大、そして生産拡大に期待できるが、継続していくにあたっては、安定的に場所や人員を確保していくことに課題がある。</p> <p>【R3年度】 ・効果の確認については、リーフレット等を活用することによって認知度向上、料理への利用方法の周知に繋がれたものと考えられる。</p>	<p>【H30年度】 ・島野菜やハーブの需要規模の拡大を図るため、各主体間の情報交流、相互理解の仕組みづくりに努めるとともに、6次産業化への展開を図るなど、島野菜・ハーブの認知度向上、魅力発信に取り組む必要がある。 ・また、生産基盤等の強化のため、より関係機関との連携を図る必要がある。</p> <p>【R1年度】 ・島野菜・ハーブの品質向上、生産基盤の強化、流通コスト軽減の方法を検討する。 ・島野菜・ハーブの認知度向上のためのイベントや情報発信方法の検討を行う。</p> <p>【R2年度】 ・島野菜やハーブの販売会は、高い評価であったことから、新たな販売ツールのひとつとして、確立していく必要がある。引き続き、生産者情報や料理方法等の情報発信についての検討を行う。</p> <p>【R3年度】 ・料理方法の情報発信はリーフレットを作成すること等で達成できることが分かった。今後は消費者がどのようなハーブを求めているのか等を調べ石垣島にあったハーブの検討を行う必要がある。</p>

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【H30年度】
 ・JA沖縄八重山支部野菜生産部会、JAファーマーズマーケットやえやま生産者会など関係機関と連携し、島野菜・ハーブ料理講習会の実践、ハーブ等を利活用した健康をテーマにするウェルネス事業などへの展開を図ることで、島野菜・ハーブのネームバリューの向上、地域経済規模の拡大に取り組む。
 ・また、島野菜・ハーブ農業向けハウスの導入支援など、生産基盤等の整備を検討する。

【R1年度】
 ・生産の拡大に向け販売を行う事業者からも販路拡大への意見を聞きとりを行い新し消費者の開拓を行う。
 ・島野菜・ハーブの認知度向上の為、生産者から発信する料理等への活用方法について、販売者と一緒に広報を行っていく。

【R2年度】
 ・島野菜やハーブの希少価値や生産者などについて、引き続き、情報発信を行い、ブランド力の向上に取り組んでいくこととする。併せて、生産者における生産技術や生産量の安定化を図るため、必要な支援策等の検討を行っていく。

【R3年度】
 ・ハーブの利用方法等について、引き続き情報発信を行い知名度向上に取り組んでいく。併せて、消費者が求めているハーブについて情報収集を行い生産農家との情報共有をできる体制づくりを検討していくこととする。

市町村名	石垣市						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	明石地区避難道路整備事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制 の強化	
担当部署名	建設部	都市建設課	事業実施 年度	令和 元 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-10-(2)	
事業内容	災害時の市民や観光客等の安全を確保するため、津波避難道路を整備する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	合計	
	A. 最終予算額	7,650				7,650	
	B. 執行済額	7,377				7,377	
	うち 交付金充当額	5,901				5,901	
	執行率(%) (B/A)	96.4%				96.4%	
執行状況の説明	事業計画どおり執行した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	測量設計業務及び道路整備工事の実施	目標	実施				
		実績	実施				
		目標					
		実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	測量設計業務及び道路整備工事の完了	目標	完了				
		実績	完了				
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						

市町村名	石垣市
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】	

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標)	達成/進捗状況				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度 目標/発現年度
事業完了後の成果目標	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果					
	整備された避難経路を活用した避難訓練(1回以上/年)を実施する中で、安心安全に避難できたか等を含め参加者に対してヒアリングを実施することにより、本事業のあり方について検証する。	目 標	1回以上	1回以上		1回以上
		実 績	-	-		-
	<参考指標> 地区住民へのアンケート調査を実施し整備前と比較して同避難経路を活用し避難すると回答した世帯の増加割合を検証する。	目 標	20.0%	20.0%		20.0%
	実 績	42.9%	64.3%		42.9%	
状況説明	<p>【R2年度】 ・本事業で整備した避難経路については、避難訓練を通じて検証していくこととしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響及び同感染症拡大防止のための自粛等も重なり、予定していた避難訓練の実施には至っていない。</p> <p><参考指標> ・予定していた避難訓練の実施には至っていないが、整備前の利用者14世帯に対し、整備後は同避難経路を活用すると回答した者20世帯で42.9%増と目標値を上回っている。</p> <p>【R3年度】 ・予定していた避難訓練の実施には至っていないが対象地区への周知の効果もあり、昨年同様のアンケートを実施した結果においても参考指標の実績値は昨年より上回っている(20世帯→23世帯)事から目標は達成しているものと思料する。</p>					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【R2年度】 ・避難経路について、避難訓練の実施には至っていないが、地域住民からは安心、安全に繋がっているとの意見がある。今後は、新型コロナウイルス感染症拡大が終息したのち、地域の意向等も踏まえた上で、避難訓練の実施及び地域防災活動の展開を図っていく必要がある。</p> <p><参考指標> ・避難経路について、避難訓練の実施には至っていないが、整備後は同避難経路を活用し避難する住民が増加することが、アンケート調査結果より得られている。今後は、新型コロナウイルス感染症拡大が終息したのち、地域の意向等も踏まえた上で、避難訓練の実施及び地域防災活動の展開を図っていく必要がある。</p> <p>【R3年度】 ・避難経路について、昨年に引き続きコロナ禍により訓練の実施には至っていないが、対象地区への周知効果もあり避難経路整備後の同避難経路を活用し避難すると回答した世帯数が前年度と比べて大幅に増加している。</p>	<p>【R2年度】 ・今後の避難訓練では、整備した避難経路を活用することによって、避難に要する時間や避難できる人数にどのような変化等があったかを参加者に対してヒアリングを実施していくとともに、避難経路について周知していく必要がある。</p> <p><参考指標> ・今後の避難訓練では、整備した避難経路を活用することによって、避難に要する時間や避難できる人数にどのような変化等があったかを参加者に対して再度アンケート調査を実施していくとともに、避難経路について周知していく必要がある。</p> <p>【R3年度】 ・避難経路の周知については、対象地区の住民へは周知が図られたことから今後は市民や観光客等への周知が必要である。</p>
---	--

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R2年度】 ・避難訓練については、実施できる時期や内容等を検討していくこととする。併せて、市民や観光客等に避難経路の周知を図るため、市公式ホームページやハザードマップ等を活用し、情報発信に取り組んでいくこととする。</p> <p>【R3年度】 ・避難訓練については、石垣市市民防災訓練が毎年4月最終週の日曜日の実施となっていることから、引き続き、市公式ホームページやハザードマップ等を活用し、情報発信に取り組むこととする。</p>

市町村名	石垣市						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	旧空港跡地環境影響評価事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-イ 市場特性に対応した誘客活動の展開	
担当部署名	建設部	都市建設課	事業実施 年度	平成 24	～ 令和 3	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	
事業内容	円滑な都市計画決定、事業認可につなげ、跡地の早期利用を図るため、都市計画決定の要件である沖縄県環境影響評価条例に基づく環境影響評価を実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計	
	A. 最終予算額	52,446	33,165			85,611	
	B. 執行済額	52,446	24,545			76,991	
	うち 交付金充当額	41,956	19,635			61,591	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	74.0%			89.9%	
執行状況の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・各年度とも環境影響評価手続きに関する現況調査などにおいて不測の日数を要したことから、翌年度に繰り越した。 ・各年度とも繰越後は事業計画どおり執行した。 						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	環境影響予測評価及び準備書手続の実施	目標	実施				
		実績	実施				
		目標					
		実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	環境影響予測評価及び準備書手続の完了	目標	完了				
		実績	完了				
		目標					
		実績					

市町村名	石垣市
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】	

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R3年度 目標/発現年度	
事業完了後の成果目標	旧空港跡地約50haの有効活用	目標	約50ha				約50ha
		実績	-				
		目標					
		実績					
状況説明	<p>【R3年度】 ・令和3年度において沖縄県環境影響評価条例に基づき準備書の知事意見対応及び評価書の作成を予定していたが、関連事業である石垣空港跡地土地区画整理事業の計画変更等に伴い、環境影響評価の再評価等を実施する必要が生じたため、評価書作成等については令和4年度を目指すこととなった。そのことから空港跡地の約50haの有効活用には至っていない。</p>						

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【R3年度】 ・空港跡地の土地利用については、土地区画整理事業の都市計画決定が必要となり、その前提となる環境影響評価作業(環境影響評価は配慮書、方法書、準備書、評価書の手順で作成)を実施する必要がある。 環境影響評価作業は、令和3年度末現在で、調整池の変更に伴い評価書の作成が遅れていることから、令和4年度末を予定している都市計画決定に合わせて、準備を進めていく。</p>	<p>【R3年度】 ・環境影響の予測評価を踏まえ、沖縄県等の関係機関との協議等を緊密に進め、速やかに評価書作成に取り組むとともに、空港跡地と土地区画整理事業導入にあたって実施中の他業務との連携及び協議等を十分に行っていく必要がある。</p>
---	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R3年度】 ・令和4年度末予定の都市計画決定に向けて、準備書の公告、縦覧、住民説明会を速やかに進め、沖縄県及び沖縄県環境影響評価委員会と緊密に協議を行い、評価書作成を進める。併せて、都市計画決定に係る空港跡地土地区画整理事業については、旧空港跡地連絡協議会等の関係機関との調整を十分に行い、本事業と連携して進めていくこととする。</p>

市町村名	石垣市						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	花満開いしがきじま事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-エ 観光客の受入体制の整備	
担当部課名	建設部	施設管理課	事業実施 年度	平成 24 ~ 令和 2 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)	
事業内容	魅力的な景観の形成を図るため、観光客が多く訪れる石垣港離島ターミナル周辺及び美崎公園から新栄公園周辺の道路植栽を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計	
	A. 最終予算額	33,568			45,947	79,515	
	B. 執行済額	32,996			41,070	74,066	
	うち 交付金充当額	26,396			32,855	59,251	
	執行率(%) (B/A)	98.3%			89.4%	93.1%	
執行状況の説明	事業計画どおり執行した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	植栽工事の実施	目標	実施				
		実績	実施				
		目標					
		実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	植栽工事の完了	目標	完了				
		実績	完了				
		目標					
		実績					

市町村名	石垣市
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】	

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R3年度 目標/発現年度	
事業完了後の成果目標	観光地として魅力的な景観となっているか(80%以上)を含め、本事業のあり方を観光客を対象としたアンケートで検証	目標	80%				80%
		実績	82%				
		目標					
		実績					
状況説明	<p>【R3年度】 ・観光客を対象に、魅力的な景観となっているかアンケートを実施し、魅力的となっている意見は目標値80%以上に対し、82%と上回った</p>						

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【R3年度】 ・アンケート結果から、観光地として魅力的な景観の創出に寄与している。</p>	<p>【R3年度】 ・観光地としてさらに魅力的な空間の創出に取り組むため、地域との連携を図りつつ、重点的に維持管理等を行う必要がある。</p>
--	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R3年度】 ・地域と協力しながら道路植栽を行うほか、周辺にある撮影スポットも含め、継続して適切な維持管理に取り組むこととする。</p>

市町村名		石垣市					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	平久保半島エコロード整備事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ア 国際的な沖縄観光ブランドの確立	
担当部署名	建設部	都市建設課	事業実施 年度	平成 25 ~ 令和 3 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)	
事業内容	国立公園区域に指定された区域である平久保半島の自然をスポーツツーリズムの資源として活用するため、豊かな自然景観、自然環境に配慮した環境共生型(エコロード)の道路整備を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計	
	A. 最終予算額	651	10,000	23,000	121,090	154,741	
	B. 執行済額	651	9,960	22,990	120,708	154,309	
	うち 交付金充当額	520	7,968	18,392	96,565	123,445	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	99.6%	100.0%	99.7%	99.7%	
執行状況の説明	事業計画どおり執行した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	測量設計の実施	目標			実施		
		実績			実施		
	道路整備工事の実施	目標	実施	実施	実施		
		実績	実施	実施	実施		
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	測量設計の完了	目標			完了		
		実績			完了		
	道路整備工事の完了	目標	1件	1件	完了		
		実績	1件	1件	完了		
エコロードを活用して行われる「石垣島オーシャンビュートレイルラン&ウォーク大会」への参加者数810人以上	目標			810人			
	実績			-			

市町村名	石垣市
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】	

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R3年度 目標/発現年度
事業完了後の成果目標	エコロードを活用して行われる「石垣島オーシャンビュートレイルラン&ウォーク大会」への参加者数810人以上	目標	810人			810人
		実績	-			
		目標				
		実績				
状況説明	<p>【R3年度】 ・本事業で整備したエコロードについては、スポーツイベントを通して検証していくこととしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響及び同感染症拡大防止のための自粛等も重なり、予定していたイベントの実施には至っていない。 一方で、整備後に公表したPR動画の閲覧者数1,350人うち、810人(6割)がエコロードを利用すると仮定した場合、令和4年3月31日現在の閲覧者数が1,566人となり、その6割が940人の結果とであることから、目標値を上回るものと思料できる。</p>					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【R3年度】 ・エコロードについては、スポーツイベントの実施には至っていないが、公式ホームページやSNS等を通じた周知もあり、整備後のエコロードの利用者は増加している。周知後は当地へのアクセスについての問い合わせもあることから新型コロナウイルス感染症拡大が終息したのちには、当地の利活用について取り組む必要がある。</p>	<p>【R3年度】 ・今後は、整備したエコロードへのアクセスについてのマップを作成し公表するとともに、スポーツイベントを始めとする利活用の向上に向けて検討を進める必要がある。</p>
---	--

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【R3年度】
 ・市民や観光客等に当該地までのアクセス周知を図るため、市公式ホームページやSNS等を活用し、情報発信を行うとともに、エコロードの更なる利活用について、利用者が休憩の出来る憩いの場として東屋の整備、歴史的な道であるヤッサクイツや安良村跡等の文化資源を繋ぐ遊歩道や散策路の整備、平久保半島地域における資源の名称や位置、優れた景観スポット、現在地等が表示された案内板・ガイドマップの設置、動植物資源や歴史・文化資源を活用したツアーメニュー、牧場を活かしたツアーメニュー、自転車(マウンテンバイク)乗馬を巡るツアーメニュー、良好な海岸・海域環境を活用したツアーメニュー、地域資源を活用したイベント等の企画・運営の検討に取り組むこととする。

市町村名	石垣市							
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】								
事業名	石垣島産マグロ類販売力強化支援事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(7)-イ 流通・販売・加工対策の強化		
担当部署名	農林水産商工 部	水産課	事業実施 年度	平成 30	~ 令和 2	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(6)
事業内容	島内漁業の振興を図るため、流通関係者及び生産者とマグロ漁法毎による評価の相違や課題を抽出し、石垣島産マグロの商品価値、評価向上にむけた、情報発信及び販売促進活動を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()							
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計		
	A. 最終予算額	3,749	3,330	2,420		9,499		
	B. 執行済額	3,721	3,278	2,321		9,320		
	うち 交付金充当額	2,977	2,622	1,856		7,455		
	執行率(%) (B/A)	99.3%	98.4%	95.9%		98.1%		
執行状況の説明	事業計画どおり執行した。							
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況					
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
	鮮魚店、流通関係者及び生産者による意見交換会	目標	実施					
		実績	実施					
	石垣産マグロのPR活動	目標	実施					
		実績	実施					
	島内ホテル関係者によるマグロ流通に関する勉強会	目標	実施					
		実績	実施					
	市内飲食店、鮮魚店販促企画	目標	実施					
		実績	実施					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況					
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
	石垣島産マグロの販売力強化支援業務完了	目標	完了					
		実績	完了					
	地元セリにおけるマグロ類平均セリ単価: 760円/kg	目標	760円					
		実績	534円					
	目標							
	実績							

市町村名	石垣市
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】	

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標)	達成/進捗状況					
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R3年度 目標/発現年度	
事業完了後の成果目標	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果						
	令和3年度の沖縄本島の市場におけるキハダマグロの平均単価に対する八重山漁協セリ単価の割合:77%以上	目標	77%				77%
		実績	62%				
		目標					
	実績						
状況説明	【R3年度】 ・沖縄本島の市場におけるキハダマグロの平均単価に対する八重山漁協セリ単価の割合は62%となり目標を下回っている。						

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

【R3年度】 ・全国的なコロナ禍の影響から市場での魚価が低迷しており、島内においても消費の低迷が目標値を下回った要因であると思われる。	【R3年度】 ・地産地消の更なる取組を推進し、販路拡大・島内消費に向け新たな取組に努める必要がある。
--	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【R3年度】 ・石垣島産マグロ拠点産地への取組を行い地元飲食店・鮮魚店と共に販売促進活動を行い、地元・観光客への認知度向上を図り、沖縄本島の市場におけるキハダマグロの平均単価に対する八重山漁協セリ単価の割合:77%以上を目指す。

市町村名		石垣市					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	防災体制整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化		
担当部署名	総務部	防災危機管理課	事業実施 年度	平成 24 ~ 令和 2 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-10-(2)	
事業内容	災害時の市民や観光客等の安全を確保するため、令和4年度に無線アナログ放送が終了する防災行政無線設備のデジタル化移行工事を実施し、災害時の情報提供の確保や住民の避難、災害応急対応等の諸活動の円滑化を推進するための仕組みを整備する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計	
	A. 最終予算額	29,925	6,000	149,518	141,329	326,772	
	B. 執行済額	29,762	5,658	140,631	138,691	314,742	
	うち 交付金充当額	23,809	4,525	112,504	110,952	251,790	
	執行率(%) (B/A)	99.5%	94.3%	94.1%	98.1%	96.3%	
執行状況の説明	R1年度は資材の納期遅延により翌年度に繰り越したものの、各年度とも事業計画どおり執行した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	防災行政無線設備デジタル化移行工事の実施 (17基)	目標	実施	実施			
		実績	実施	実施			
		目標					
		実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	防災行政無線設備デジタル化移行工事の完了 (17基)	目標	完了	完了			
		実績	完了	完了			
		目標					
		実績					

市町村名	石垣市
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】	

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標)	達成/進捗状況					
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R3年度 目標/発現年度	
事業完了後の成果目標	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果						
	平時の防災無線放送が確実に伝達されたか(100%)を、防災行政無線等を活用した避難訓練への参加者に対するアンケートで検証	目 標	100%				100%
		実 績	-				
		目 標					
		実 績					
状況説明	【R3年度】 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、住民参加型の避難訓練やそれに伴うアンケート調査による検証に至っていない。						

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

【R3年度】 ・事業効果等を把握するにあたって、住民参加型の避難訓練等を踏まえて確認していくこととしているものの、新型コロナウイルス感染症の影響があることから、避難訓練等の実施を行えてない状況にある。	【R3年度】 ・新型コロナウイルス感染症の動向に注視しながら、可能な限り訓練を実施し、災害時の情報提供の確保や住民の避難、災害応急対応等の諸活動の円滑化を推進するための仕組みについて検証する必要がある。
---	--

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【R3年度】 ・避難訓練については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を考慮しながら、防災無線等を活用した防災訓練及び訓練参加者に対する防災無線についてのアンケート調査を実施し、を実施し、事業導入後の効果を検証する。
